

【活動報告】オープンキャンパス VOLAS 企画

2019年7月20日(土)に東京外国語大学オープンキャンパスが開催され、VOLASは2つの企画を担当しました。

<30minites presentation 115 教室 13:10~13:40> 来場者数 約160名

プログラム内容:「オーストラリアのバスケットボール・チームの言語サポートボランティア」

参加学生:大橋さくらさん(言語文化学部 英語 2年)

バスケットボール国際大会のボランティアで言語サポートの活動をした学生が、自分の体験談やボランティアの心構え、その場に応じた対応について語りました。参加した学生は、自分の体験したことを伝える機会となり、また、来場者からの意見を今後の活動に活かしていきたいと述べていました。



【来場者からの感想】

○私もバスケットをやっていたので、好きな英語を使ってバスケのボランティアができるのはとてもいいと思いました。

○スポーツボランティアにもともと興味があったので、とても楽しかった。外大に入りたくて改めて感じた。

○実際にボランティアで何をするのかがよく分かったし、実際に起こったハプニングも紹介されていて面白かったです。バスケをやっていた方ならではの話でした。

○外国語が話せたら、世界が広がるように思った。このようなボランティアがあると知れてよかったです。

○自分の英語が伝わったり役に立ったりするのがとても楽しそうであこがれました。

<ボランティア活動紹介 208、210 教室 11:00~16:00>

来場者数 約190名

プログラム内容:ボランティア活動紹介&ワークショップ

参加団体

<208 教室> 主に国内活動を行っている団体

にちこ、くりふ、PeekABoo、くらふと(展示のみ)

<210 教室> 主に国際協力に関わる団体

みんなおキッチン、Mrs、W-Win、Femme Café



8つのVOLAS登録団体が2つの教室に分かれて、各団体の活動紹介を行いました。

ワークショップでは、ボランティアについての座談会やコーヒーの試飲、映像による活動紹介なども行いました。参加した学生からは、「高校生の興味があるボランティアの分野を知ることができた」、「外大をPRできた」、「自分たちの活動を知ってもらう機会になった」、「自分たちが思いつかない意見を聞くことができた」などの意見がありました。

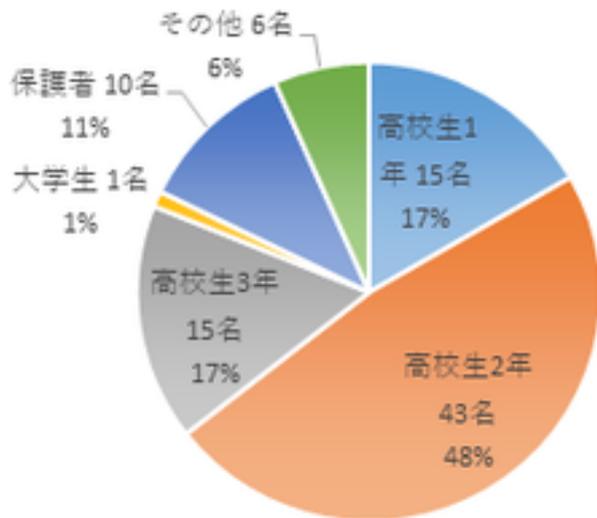


ボランティア活動紹介 来場者アンケート(回答者数 90 名)

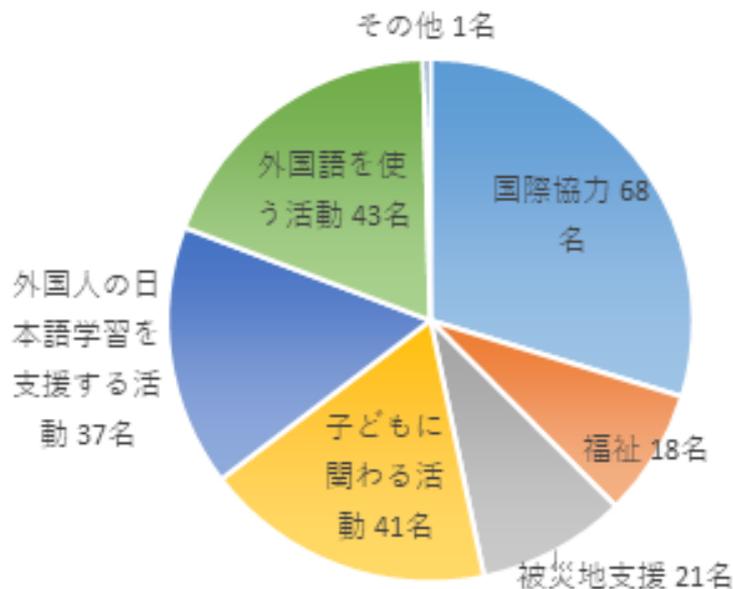
2019年7月20日(土) 11:00~16:00 208教室、210教室

来場者数 194名(ただし208教室はカウントしていない時間あり)

<来場者内訳>



<興味があるボランティアの分野(複数回答可)>



【来場者からの感想】

- 難民などと言うと遠い世界のもののよう感じがちですが、自分たちでできることから行動を起こそうという気持ちが素晴らしいなと思いました。こういうのやってみたいです。
 - 学校(大学)生活の事を聞けてためになりました。
 - 受験などの話なども聞けてとても楽しかったです。ボランティアサークルに興味をわきました。
 - 外大ならではのボランティア団体のお話が聞けて、視野が広いことや実際に行動に移すところがすごいなと思いました。これからも活動頑張ってください。
 - 外国人に日本語を教えるという活動に興味がありました。
 - 国内外に食や住居、児童支援などできることがたくさんあることを認識した。
 - 外大生との交流が良かった。
 - 先進国と呼ばれている日本でもまだまだ問題があることを知ることができました。
- サークルの話だけではなく、大学の生活や授業の様子なども聞けてよかったです。

日時: 2019年09月06日